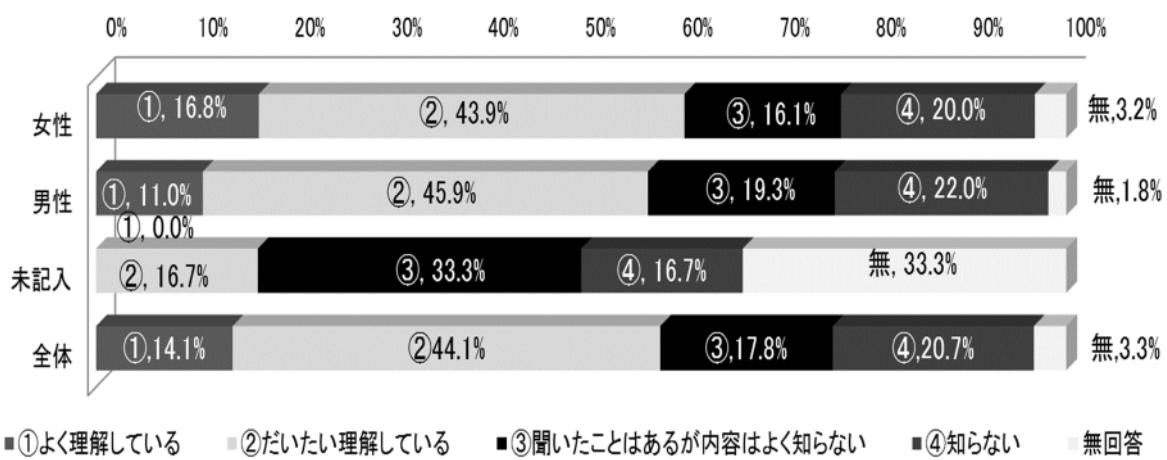


5. LGBTなどの性的マイノリティについて

問12 あなたは、LGBTという言葉の意味を知っていますか？

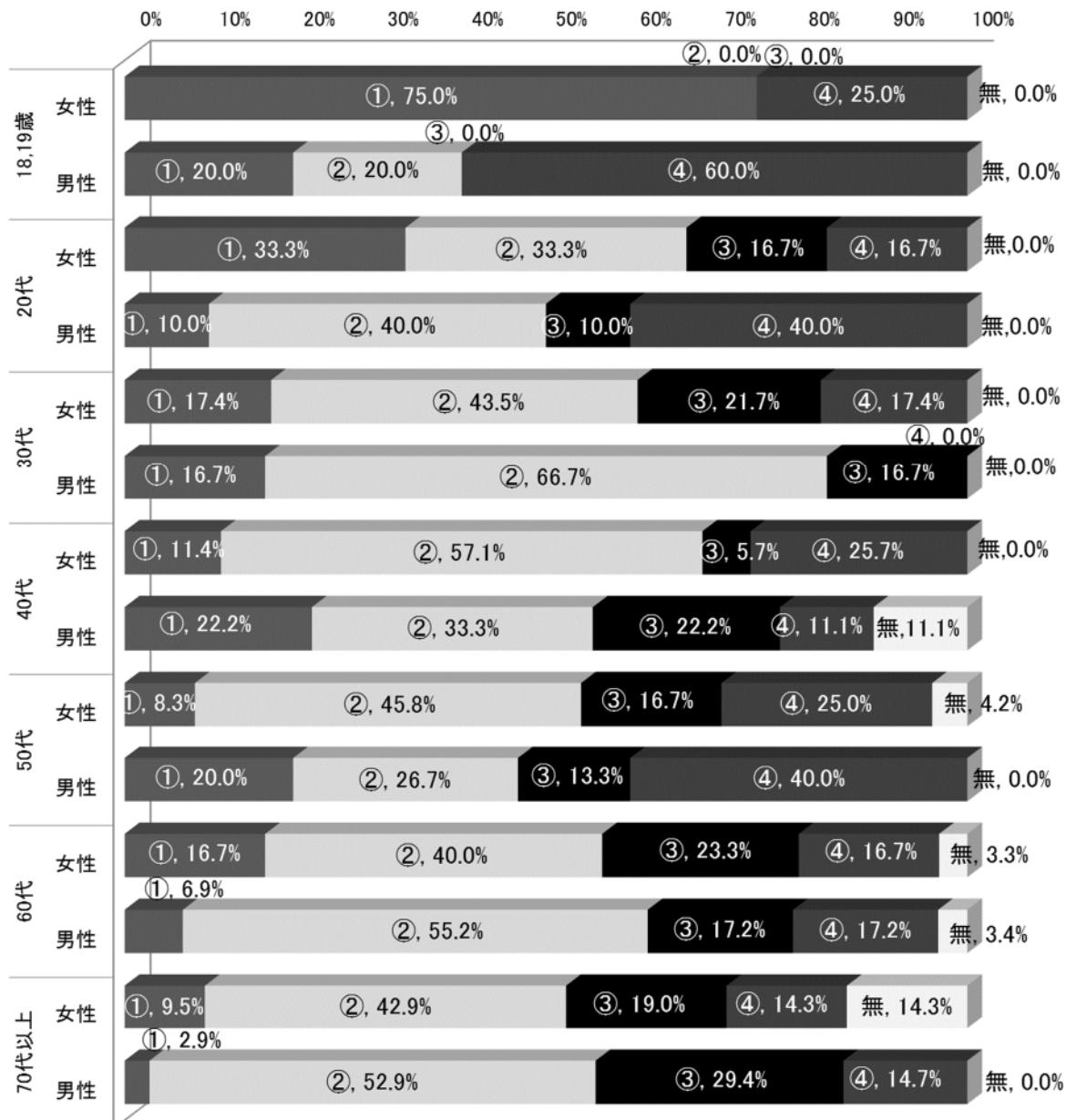
- ① よく理解している
- ② だいたい理解している
- ③ 聞いたことはあるが内容はよく知らない
- ④ 知らない

【全体(性別比)(R1)】



- 「理解している」((①と②)の合計)と回答した人の割合は全体で 58.2%
- 「理解している」と回答した人の割合は、男性より女性の方が高く、男性 56.9%に対し女性は 60.7%

【性別・年代別(R1)】



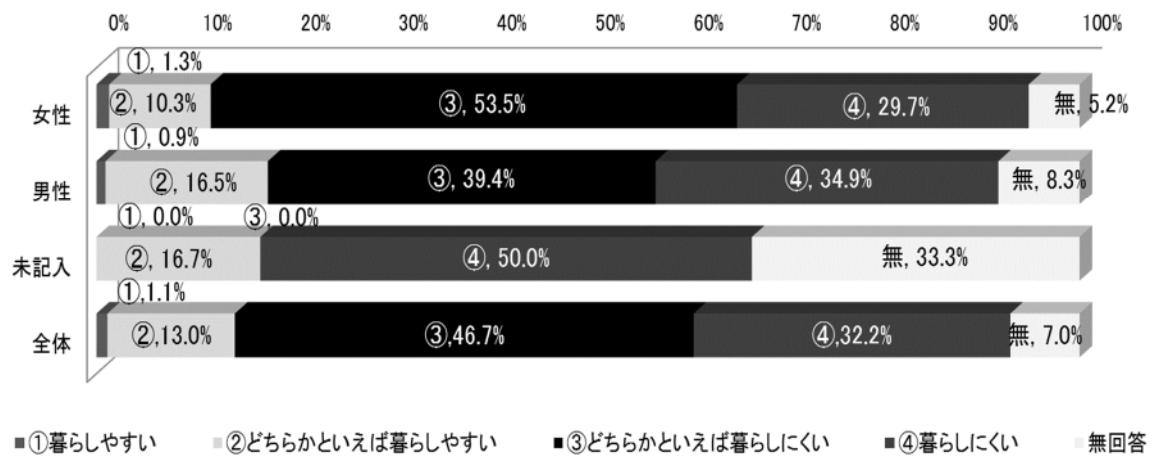
■①よく理解している ■②だいたい理解している ■③聞いたことはあるが内容はよく知らない ■④知らない ■無回答

- 18、19歳男性と50代男性以外のすべての世代で「理解している」(①と②の合計)と回答した人の割合は5割以上
- 「理解している」(①と②の合計)と回答した人の割合が最も高いのは30代男性で83.4%、次いで18、19歳女性で75.0%
- 「知らない」(③と④の合計)と回答した人の割合が最も高いのは18、19歳男性で60.0%、次いで50代男性で53.3%

問13 あなたは、現在の日本は、性的マイノリティの方にとって暮らしやすい社会だと思いますか？

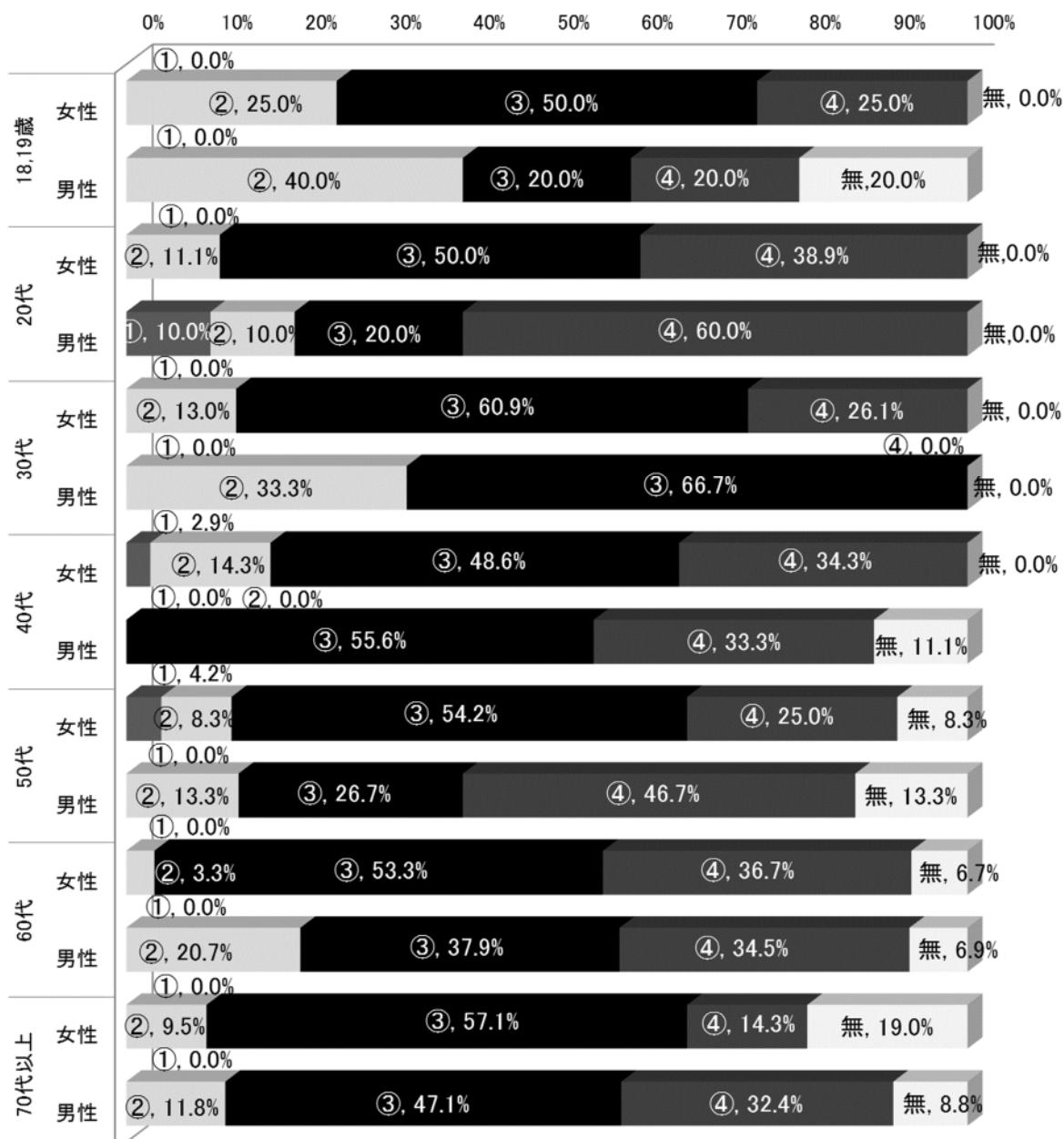
- ①暮らしやすい
- ②どちらかといえば暮らしやすい
- ③どちらかといえば暮らしにくい
- ④暮らしにくい

【全体(性別比)(R1)】



- 「暮らしにくい」(③と④の合計)と回答した人の割合はどの性別も5割以上で、全体で 78.9%
- 「暮らしにくい」と回答した人の割合は、男性より女性が高く、男性 74.3%に対し女性は 83.2%

【性別・年代別(R1)】



■①暮らしやすい ■②どちらかといえば暮らしやすい ■③どちらかといえば暮らしにくい ■④暮らしにくい ■無回答

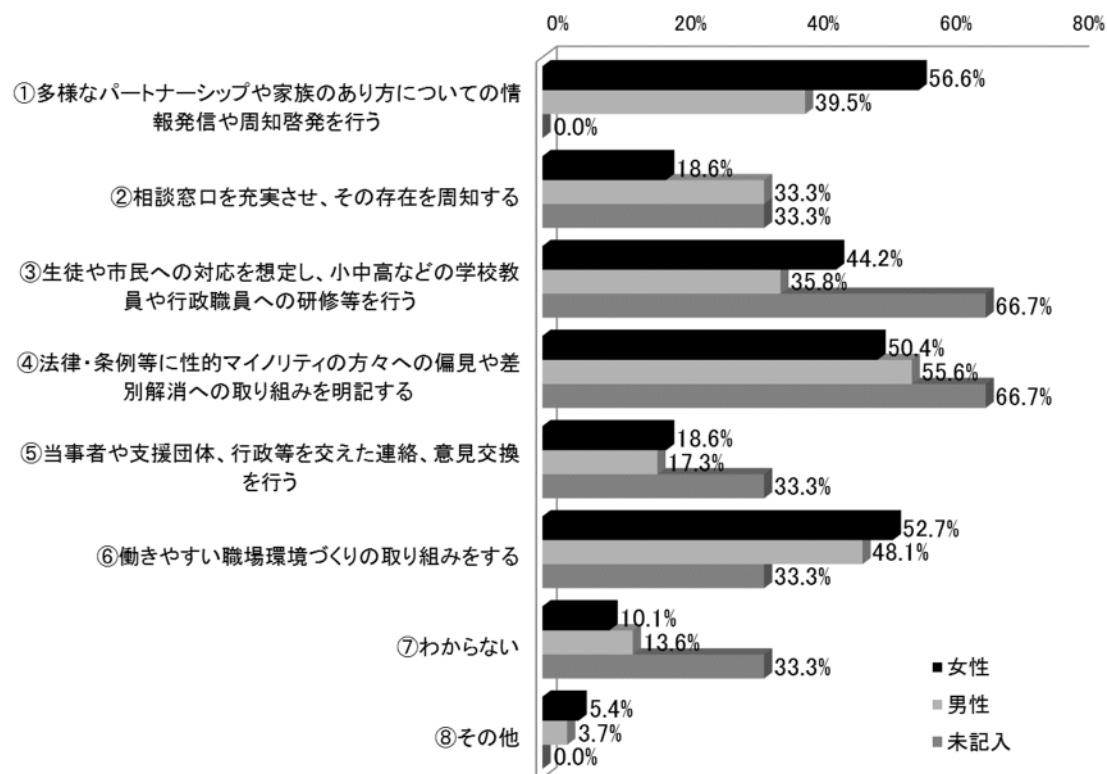
- 18、19歳男性以外のすべての世代で暮らしにくいと感じている人の割合が高く6割以上
- 「暮らしにくい」(③と④の合計)と回答した人の割合が最も高いのは60代女性で90.0%、次いで20代女性と40代男性で88.9%
- 「暮らしやすい」(①と②の合計)と回答した人の割合が最も高いのは18、19歳男性で40.0%、次いで30代男性で33.3%

◆問13で③・④と答えた方のみお答えください

問14 性的マイノリティの方々に対する偏見や差別をなくし、誰もが暮らしやすい社会をつくるためにどのような対策が必要だと思いますか？（3つまで）

- ① 多様なパートナーシップや家族のあり方についての情報発信や周知啓発を行う
- ② 相談窓口を充実させ、その存在を周知する
- ③ 生徒や市民への対応を想定し、小中高などの学校教員や行政職員への研修等を行う
- ④ 法律・条例等に性的マイノリティの方々への偏見や差別解消への取り組みを明記する
- ⑤ 当事者や支援団体、行政等を交えた連絡、意見交換を行う
- ⑥ 働きやすい職場環境づくりの取り組みをする
- ⑦ わからない
- ⑧ その他

※問14：全体 n=213 (女性 n=129、男性 n=81、性別未記入 n=3)



➤ 「⑧その他」の意見の詳細は、P 69 をご覧ください

- ・ 全体で最も多かったのは、「④法律・条例等に性的マイノリティの方々への偏見や差別解消への取り組みを明記する」で 52.6% の人が選択
- ・ 全体で2番目に多かったのは「⑥働きやすい職場環境づくりの取り組みをする」で 50.7%、3番目は「①多様なパートナーシップや家族のあり方についての情報発信や周知啓発を行う」で 49.3% の人が選択